



東 陵

発行日 平成29年7月14日

発行者 校長 谷口 典子

教育目標：豊かな知性と心を持ち、たくましく未来を生き抜く児童の育成

夏休みに向けて



1学期も残すところあと4日になりました。1学期が終了すれば、子どもたちが楽しみにしている夏休みになります。今年は41日間あります。「何をしようか。」「どこに行こうか。」子どもたちはきっとワクワクしていることでしょう。楽しい夏休みであってほしいのですが、心配なこともあります。それは、子どもたちが様々な事故に巻き込まれないかということです。最近新聞にも載っていましたが、子どもたちを連れ去ろうとする事件が他都市で相次いでいるそうです。夏休みは、子どもたちだけで遊ぶ時間も多くなります。本校の児童がそのような事故に遭わなければよいなと思っています。

不審者対応ということで、7月12日に防犯教室を行いました。2年生の教室に不審者が侵入するという想定で行いました。小松警察署の方が2年生の教室に不審者役で入ります。その後2年生が隣の3年生のクラスや、職員室に不審者が侵入したことを知らせます。その後『東陵放送』といって、不審者が侵入した時にかかる放送をし、全校児童が体育館に避難しました。2年生は、訓練ということが分かっているにもかかわらず、体育館に集まった時も不安そうな顔をしていました。

避難した後、警察署の方から『いかのおすし』や不審者との距離の取り方を教えていただきました。最近、言葉巧みに子どもたちに声をかける事件が多いそうです。学校でも夏休み前に、再度指導をしていきます。ご家庭でも、夏休み中の遊び方や家に帰る時刻等について子どもたちと約束を決めていただきたいと思います。また、不審者だけでなく、交通事故、水の事故も夏休みには多発します。学校では終業式の日全校できまりを確認します。家でも学校のきまりについて親子で確認し、守っていただきますようお願いいたします。



「いかのおすし」って
なんだったかな？



不審者とのくらい離れ
たらいいのかな？

《学年交流》 1年生と5年生が授業をお互いに見合いました。



5年生の算数の授業を1年生が参観しました。難しい問題を、一生懸命考えている5年生を見て、さすが5年生だなと感じたようです。今度は1年生の授業を5年生が見る予定です。

《団会議》 6年生が運動会に向けて団活動を開始しました。



【青団】



【赤団】



【白団】

7月12日（水）の6限目に6年生と担当の先生方で団会議を行いました。各団の様子を見て回ると、青団は、先生方に自分の名前と何を担当するのかを紹介していました。赤団は、応援歌の歌詞を考える人と振付を考える人にわかれて分担しながら考えていました。白団は応援練習の見通しを持つため、みんなで話し合っって計画を立てていました。各団それぞれやっていることは違いましたが、それだけ自分たちで主体的に考え動いているのだと感じました。今年の夏休み中の練習は7月21日・24日・26日・28日と、どの団も同じ日です。6年生がどのような応援を作り上げてくれるのかすごく楽しみです。



よろしくお祈いします！

養護教諭の木戸口有里先生が、14日（金）から産前休暇に入ります。その代わりに加藤 葉先生が本校に来てくださることになりました。6月までは、能美市の宮竹小学校で勤務していました。若くて、元気で笑顔の素敵な先生です。13日は木戸口先生といっしょに勤務して下さいました。お昼の放送では子どもたちからインタビューを受けていました。東陵小学校の子どもたちのために頑張ろうと意欲満々です。どうぞよろしくお祈いします。

